

## 平成30年度 地域活動支援助成事業

市では、地域が主役のまちづくり、協働のまちづくりに向けて、自治会やNPO、ボランティア団体などが実施する公益的な地域活動を支援しています。平成30年度は10団体が様々な活動に取り組みました。



### ゆいまーる「ミニ作品展示会&舞台発表」で地域交流

#### 「地域に緑と花を」イッペー会

休会中だった旭区福祉ネットワーク組織が旭区評議委員会の審議を受け再始動し活動を開始しました。夏休みの宿題サポーター・ミニ作品展示会&舞台発表・ローンボウルズ大会・宮森小学校学習支援を行いました。活動をするにより、地域住民とのふれあい交流、地域の高齢者、障がい者、子ども達を区民で見守り育てようとの意識の向上が高まりました。今後は、防犯・防災について考える勉強会や「区民がふれあい・隣近所の支えあい・助け合い」の活動を通じて安心して暮らせる地域づくりを体制へと展開させたいです。



### 子供育成事業で地域活性化

#### みどり町一・二丁目自治会

子供達や保護者向けの魅力あるポスターや立看板を作成し年間のイベントを周知しました。天小周りに花いっぱい運動・子供エイサー・メンバークラッシュ・夏休みラジカブ・ホエールウォッチングで大自然と触れ合う・5字親睦グラウンドゴルフ・カレー作り教室等の活動を行いました。子供達を核とした事業に魅力をもたらしことにより、子供達が多く集まり、さらに多くの区民も集まり地域の活性化ができました。また、世代間交流が深まり、区内に一体感ができました。今後は、子供達や保護者の意見を多く取り入れ、子供達に計画を引っ張ってもらいたいです。



### 認知症の人にやさしいまちづくり講演会

#### 認ともうるま(認知症と伴に+友として安心して暮らせるうるま市をつくる会)

認知症の人にやさしいまちは、心のバリアの無いまち(高齢者、子供、障がい者等、すべての人にやさしいまち)として、講演会を通じて市民が自分事として向き合おうきっかけ作りを行い、認知症の人にやさしいうるま市を作っていく目的で事業を行いました。第1部はNHK認知症にやさしいまち大賞受賞2団体の活動報告、第2部は市職員、当事者、会場を交えての意見交換を行いました。今後は、現在実施している定例での勉強会、意見交換会の継続、定期的な認知症の人と家族の交流会など、今回の講演会に参加された市民の意見を反映して認知症の人にやさしいまちづくりへの展開を行ってまいります。



### 宮城島の遊休地と地域資源(カラムシ)の有効活用事業

#### まあるの種

まあるの種は宮城島の未来を考えて、地域住民や出身者、移住者が集い、島を中心に活動している地域団体です。本事業では宮城島に生息する芋麻(ちよま)別名カラムシを地域住民に協力いただき遊休地を借用しながら有効活用事業を行いました。大学講師による勉強会やワークショップを開催し、カラムシ栽培の先進地でもある宮古島から苗を取り寄せ、実際に島に自生するカラムシとの成長比較などを行いました。今後は資源活用を通じた商品開発に向けて活動を具体化させたいです。



### 次世代の人材発掘

#### わいわいキッズ

わいわいキッズは、創作エイサーを通じて健全育成を行って、結成11年目になります。エイサーを披露することで地域活動に参加をしていますが、地域を知り地域に貢献(ボランティア)する心を養おうと本助成金を活用し、清掃・美化活動事業を行いました。本事業にはお年寄りや子供連れが参加し、女子中学生が地域の方と交流したいとの意見もあり、昼食のカレー作りを担当し、三世代間の交流が図られました。公民館へ来られないお年寄りには、子供達が自ら作った寄せ植えの鉢をプレゼントしました。活動に賛同された地域の方から、ゼリーの差し入れもあり、地域一体となった活動となりました。



### 河川環境緑化事業

#### いひちやく川を蘇生させる会

昭和58年から現在まで、毎月定例日を設定し草刈り作業・ゴミ拾い、樹木の剪定・堆肥入れ・小学生の環境教育として、総合学習(河川環境・生物・植物や水質調査・省エネ対策・ボランティアの意義等)を開催しています。城前小学校の児童生徒・東山区小中学生保護者と伴に環境に対する意識啓発の立て看板を作成し、河川沿いや地域に設置しました。企業や福祉施設職員や利用者、地域の児童生徒と多くの市民が協力したおかげで、夏のサワフジ、桜も咲き誇り、桜祭りも開催することが出来ました。



### 上平良川親子でもっと楽しく遊ぼう

#### 上平良川子ども会

異世代の親子が一緒に楽しく学べる講座やイベントを開催しました。地域サポーターへの協力を呼びかけ、子どもたちの宿題サポーターを行いました。紙トンボ作り、AEDの講習、食品に含まれる食品添加物の糖度の実験など様々な取り組みを行いました。夏祭りでは、プロのアームレスラーを招いてアームレスリング大会を行いました。活動するにあたり若い世代の協力者は増えているがまだ十分ではないので、今後はより楽しめるイベントを企画し、さらなる協力者を増やしていきたいです。



### ヌーリ川桜並木道整備事業

#### うるま市ヌーリ川桜会

うるま市ヌーリ川及び周辺を活動場所とする本事業は、桜若木植栽・草刈・剪定・施肥・水やり等を行い、第8回ヌーリ川桜並木めぐり・第5回天願川カヌー体験教室・第1回力ヌーリアスロンを開催しました。整備する際に川の中の草木やゴミが撤去されなかったことや台風等で倒れた枯木の撤去が完全にできず、一部残ってしまったことが反省点となりました。しかし、多くの人がヌーリ川桜並木を訪れる環境となり、高齢者や近くの園児たちにも花見を楽しんでもらえました。TVやラジオ、新聞等で報道されることで遠方からも花見客が訪れカヌー体験をし天願川で楽しんでもらえることが出来ました。



### 屋慶名大綱引き

#### 屋慶名自治会

屋慶名大綱曳は300年以上の歴史を誇ると伝えられており、その伝統技術の継承や地域の活性化を図るため、今回は5トンものワラを使用し、屋慶名の東と西に分かれて、雄綱・雌綱2つの大綱を作りました。その大綱は先輩たちの指導を受けながら、地域の青年会や子供達を中心に約1カ月かけて作られました。また、実際の大綱引きの際には、地域内外から多くの人に参加して頂き、非常に盛況だったことから、地域の伝統行事の継承や世代間交流、地域活性化に貢献できました。



### うるまストリートフェスタ

#### コミュニティみどり町通り会

平成30年7月8日(日)うるま市役所市民広場にてうるまストリートフェスタを開催しました。当初は7月1日に県道75号線で行く天国での実施を予定していましたが、台風の影響で1週間延期となりました。場所を変更して開催しましたが、多くの来場者が集まりキッズダンスや太鼓、大道芸人によるパフォーマンス等会場にいた来場者も大いに盛り上がりました。関係者や来場者からは、次回は県道で歩行者天国を行いたいイベントをして欲しいとの声もありました。

